

質問者 七五三木 遥斗 議員（19番）

1 熱中症対策への予算の使われ方について

ただいまの七五三木 遥斗議員のご質問にお答え申し上げます。

熱中症対策への予算の使われ方について、であります。ここ数年、地球温暖化の影響による気候変動が指摘され、猛暑や酷暑という言葉を目にする機会が大変多くなりました。七五三木議員ご指摘のとおり、本市においても熱中症対策に力を入れていかなければならないと認識しています。

現状といたしましては、熱中症対策について、広報ぬまたや市ホームページへの掲載、各家庭への回覧をはじめ、高齢者については、家庭訪問や市の事業に参加していただく機会をとらえ、注意を促しています。さらに、健康部門や環境部門だけではなく、福祉部門、農政部門、教育部門など、多くの部門において、熱中症対策について市民の皆さんにお知らせしているところです。

また、本市では、地域の様々な課題に対応するために、大塚製薬株式会社と包括連携協定を締結していますが、その中には、熱中症・脱水対策が含まれており、熱中症対策に協力いただいているところで

す。

熱中症対策についての予算につきましては、令和元年度に小中学校のエアコン設置が完了したところであります。今後、行政における諸課題を総合的に勘案し、あらゆる角度から研究してまいりたいと考えています。

以上申し上げます。七五三木^{し め ぎ} 遥斗^{はると}議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。